

インフラ整備70年 講演会（第57回）

～戦後の代表的な100プロジェクト～

九州自動車道の建設

～九州の西側を縦貫する背骨、急峻なV字谷の克服～

<講演プログラム>

1. 路線概要と特徴
2. 現地材の活用
3. 急峻山岳地帯における
長大トンネルの建設
4. 橋梁の建設
5. 整備効果と開通後の取り組み

<講演者>

渡辺孝雄 元日本道路公団 理事
土屋忠三 元日本道路公団 福岡建設局建設部長
稲田利治 元日本道路公団 八代工事事務所長
村田迪夫 元日本道路公団 人吉工事事務所長
藤田筆司 元鹿島建設(株) 肥後・加久藤トンネル工事事務所長
福永靖雄 NEXCO西日本コンサルタンツ(株) 代表取締役社長
加治英希 西日本高速道路(株) 執行役員 九州支社長

<コーディネーター>

鈴木辰夫 鉄建建設(株)常務執行役員

2025年 1月16日 (木)

講演会: 15:00～17:00

ZOOMウェビナーによるWEB配信 定員: 1000名



急峻V字谷(上)・鳥栖ジャンクション(中)・中谷川橋(下)
写真提供: NEXCO西日本

九州自動車道は、福岡県北九州市～鹿児島県鹿児島市・宮崎県宮崎市間約430kmの「九州の大動脈」である。東名高速・名神高速に続き「新規5道」として1966（昭和41）年に建設がスタートした。1971（昭和46）年の開通（植木～熊本）を皮切りに、1995（平成7）年難関であった最後の開通区間（人吉～えびの）により、青森から鹿児島・宮崎までが縦貫道2,150kmの自動車専用道路によって結ばれた。

技術的には、九州特有の特殊土に対応する現地フルスケールの試験工事の実施や、急峻山岳地帯で多くの断層に遭遇し、大量湧水や大規模な切羽崩壊に悩まされた6,000m級のトンネル建設など、技術力を集結し難問題を克服した記録を中心に、現在までの九州自動車道が果たした役割と今後の展望を含めて紹介する。

（本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております）

主催：（一社）建設コンサルタンツ協会

後援：（公社）土木学会

九州自動車道の建設
～九州の西側を縦貫する背骨、急峻なV字谷の克服～

<講演者>

渡辺孝雄 元日本道路公団 理事
土屋忠三 元日本道路公団 福岡建設局建設部長
稲田利治 元日本道路公団 八代工事事務所長
村田迪夫 元日本道路公団 人吉工事事務所長
藤田筆司 元鹿島建設(株) 肥後・加久藤トンネル工事事務所長
福永靖雄 NEXCO西日本コンサルタンツ(株) 代表取締役社長
加治英希 西日本高速道路(株) 執行役員 九州支社長

<コーディネーター>

鈴木辰夫 鉄建建設(株)常務執行役員

講演会 申し込み方法

- WEB（講演会無料）どなたでも申し込みできます。
- お申し込みは協会HP（<https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/>）よりお願いします。

【注意事項】

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点で締め切りとなります。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- 申込時の個人情報インフラ整備70年講演会に関する事項のみに使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等のご遠慮頂きますようお願いいたします。

<WEB配信について>

- 申込完了者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の前日までに送付させていただきます。
- 受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください（複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います）

問合せ先 E-mail: infra70@jcca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、（一社）建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、（一社）建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとししました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演概要資料及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の概要資料は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第58回講演会 2025年2月20日(木) 講演会 16:00～18:00 意見交換会 18:00～19:00

テーマ：首都圏の旺盛な航空需要に対応するために拡張を続ける 羽田空港

講演者：藤田 武彦 元関東地方整備局港湾空港部長

小池慎一郎 元関東地方整備局 首都圏空港調査課長

池上 正春 元関東地方整備局横浜調査設計事務所長

菊地身智雄 元関東地方整備局 港湾空港企画官・元国土交通省技監

坂本 好謙 鹿島建設株式会社

野口 哲史 五洋建設株式会社

* 会場とWEBのハイブリットにて行う予定です